



南面外観



南面大開口から光・風を取り込みリビング吹抜け



南側に抜ける眺望を楽しめる開放的な空間



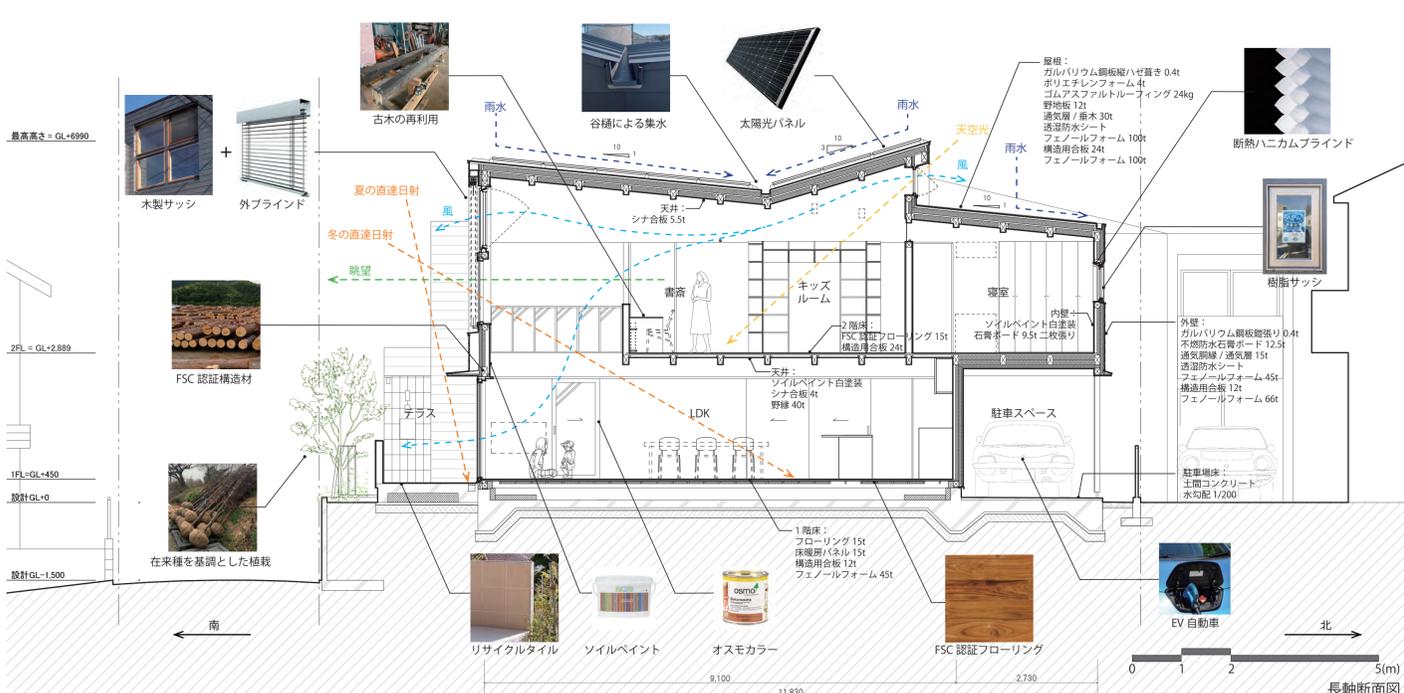
北側ハイサイド窓



東面夕景



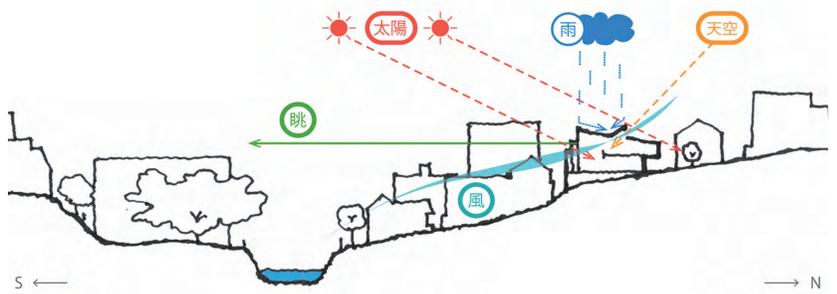
鳥瞰



本計画は、東京都世田谷区の南垂れ斜面の閑静な住宅街に建つ、環境政策を研究テーマに掲げている大学教員夫婦と子供二人の四人家族のための住宅だ。
地球環境と人間社会を持続可能にするために、人間の心身の健康や快適性が向上されるような質が伴った室内環境や周辺環境、製造から廃棄までのライフサイクルを考慮した地球スケールでの省エネや創エネ、資源循環などに考慮しつつ、自分以外の他者と繋がる喜び（Delight）を感じながら、豊かな生活を創造していくことのできる器としての住宅をめざした。

メインの居住空間を南に向かって緩やかに上る緩勾配屋根をもつ東西幅2間のボリュームにまとめ、内部に構造壁のないフレキシブルで開放的な空間とするとともに、眺望の確保と冬の日射を取り込む上で重要な南面の吹抜けと大開口、北向きのハイサイド窓で構成することで、北からの安定した日光を取り込むと同時に、南から入った風を抜き、屋根に降った雨を雨水タンクに集め、南からの太陽光で発電することを可能にした。

また、フェノールフォーム（外張断熱＋充填断熱）や木製サッシ、樹脂サッシ、外ブラインドの採用による高断熱高气密化を行い、ガス温水床暖房、無給水加湿エアコン、ダクトレス熱交換換気、太陽光発電・家庭用燃料電池コージェネレーションシステム、電気自動車・雨水タンクの導入により、省エネ・創エネ・蓄エネを実現し、構造材や仕上げには資源循環や健康に配慮した材料を採用した。



- 設計者：川島範久建築設計事務所
 施工者：ダブルボックス
 所在地：東京都世田谷区
 家族構成：夫婦＋子供2人
 構造：木造在来軸組構造
 階数：地上2階
 建築面積：77.01㎡
 延床面積：118.42㎡
 竣工年月日：2020年4月
 地域区分：6
 U_A値：0.32W/㎡K（断熱ブラインドを除く）
 η_{AC}値：1.3（断熱ブラインドを除く）
 C値：0.097cm³/㎡
 設計一次エネルギー消費量：67.1GJ/年
 暖房設備：ガス温水床暖房、高効率ルームエアコン
 冷房設備：高効率ルームエアコン
 給湯設備：家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
 換気方式：第一種換気（全熱交換式）
 創エネ設備：太陽光発電4500W、家庭用燃料電池コージェネ700W
 蓄エネ設備：電気自動車
 貯水設備：雨水タンク（150L）